

# がん化学療法レジメン登録票

新規レジメン登録の際にはプロトコルの提出が必須です  
プロトコルがない場合は参考文献を提出してください

レジメン名	ゾリンザ
診療科名	血液・腫瘍内科
診療科責任者名	末永孝生
適応がん種	皮膚T細胞性リンパ腫
保険適応外の使用	<input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無

がん治療ワーキンググループ使用欄	
登録番号	CTCL-1
登録日・更新日	平成 29 年 2 月 28 日
削除日	
出典	適正使用ガイド Blood. 2007;109:31-39.
入力者	伊勢崎竜也

投与順に記入(抗がん剤のみ)

	薬剤名	規格	投与量算出式	ルート	投与時間	施行日
No.1	ゾリンザカプセル	100mg	400mg/body	<input type="checkbox"/> IV <input type="checkbox"/> DIV <input type="checkbox"/> IVHポート <input type="checkbox"/> 側管 <input checked="" type="checkbox"/> その他(内服)	1回/日	連日

1コースの期間	日
投与間隔の短縮規定	<input type="checkbox"/> 短縮可能( ) ・ <input checked="" type="checkbox"/> 短縮不可能
計算後の投与量上限値	110%
計算後の投与量下限値	50%

減量・中止基準	<p><b>【投与開始基準】</b> PS3未満、T-bil&lt;3mg/dL、AST&lt;150IU/L(肝転移を有する場合&lt;200IU/L)、ALT&lt;150IU/L(肝転移を有する場合&lt;200IU/L)、Scr&lt;2.0mg/dL、血糖(空腹時)&lt;200mg/dL、ANC<math>\geq</math>1,000/<math>\mu</math>L、Plt<math>\geq</math>7.5万/<math>\mu</math>L、Hb<math>\geq</math>8.0g/dL、Dダイマー<math>\leq</math>4.0<math>\mu</math>g/mL</p> <p><b>【休薬基準】</b> NCI CTCAE Grade 3又は4の毒性が認められた場合、Grade 1以下に回復するまで、最大2週間休薬する。休薬に至った毒性がGrade 1以下に回復した後減量して再開する。ただし、Grade 3の貧血及び血小板減少症は、休薬は必須ではない。</p> <p><b>【用量変更基準】</b> 投与量の減量は、下記に示した方法に従って実施する。 1回目の用量変更: 1日1回300mg 2回目の用量変更: 1日1回300mg5日間投与後2日間休薬</p> <p><b>【投与中止基準】</b> 休薬に至った毒性が2週間以上Grade 1以下まで回復しない場合、又は2回目の用量変更を実施したにもかかわらず、再度、休薬を必要とする毒性が認められた場合、投与を中止する。</p>
前投薬	
その他の注意事項	・高血糖があらわれることがあるので、投与開始前及び投与開始後は定期的に血糖値の測定を行うこと。また、本剤の投与を開始する前に血糖値を適切にコントロールしておくこと。

記入者	伊勢崎竜也
確認者	竹内正美